

SDGs と三つの危機

持続可能な社会について考える

Hejcik Pavel

Senior Policy Researcher

Integrated Sustainability Center

あなたは一人ではありません

2021年にG20諸国で実施されたグローバル・コモンズ調査によると：

- G20諸国の73%の人々が、人間の行動により地球が潜在的に急激または不可逆的な転換点に近づいていると信じている
- 58%が地球環境の状態を極めて、またはとても心配している
- 83%がより良い「地球の管理者」となり、地球環境を保護・再生するためにもっと行動する意思がある
- 73%が自国の経済は利益と経済成長（GDP）のみに焦点を当てるのではなく、人間の幸福と生態系の保護・再生により重点を置くべきだと同意している

【出典：<https://globalcommonsalliance.org/wp-content/uploads/2024/01/Global-Commons-G20-Survey-full-report.pdf>】

私たちは何を求めているのか？

- 持続可能な開発とは何を意味するのか？
- 私たちはどのような未来を望んでいるのか？
- 持続可能な社会のビジョンとは何か？



出典: flickr.com

富と生活の質(QOL)の追求

経済成長：

焦点：平均的にどれだけ豊かになったか。どれだけ多くのものを生産したか。

一般的な指標：国内総生産

経済発展：

焦点：生活の質がどれだけ向上したか。

一般的な指標：人間開発指数、幸福度指数など

人間開発指数

3つの主要分野での達成度を要約した指標：

健康：出生時平均余命で測定

教育：平均就学年数と期待就学年数

所得：国民総所得で測定



出典: flickr.com

幸福度指数

主観的幸福度評価に基づく：

- 0から10までの段階がある階段を想像してください。
- 階段の上は あなたにとって最高の人生を表し、階段の下はあなたにとって最悪の人生を表します。
- 現在、あなたは個人的にこの階段のどの段階に立っていると感じますか？

出典: worldhappiness.report/



出典: needpix.com

あなたへの質問

あなたは自分の人生の質をどのように測りますか？

あなたにとって何が重要ですか？

あなたの優先事項は何ですか？



出典: flickr.com

経済成長 vs. 経済発展：課題

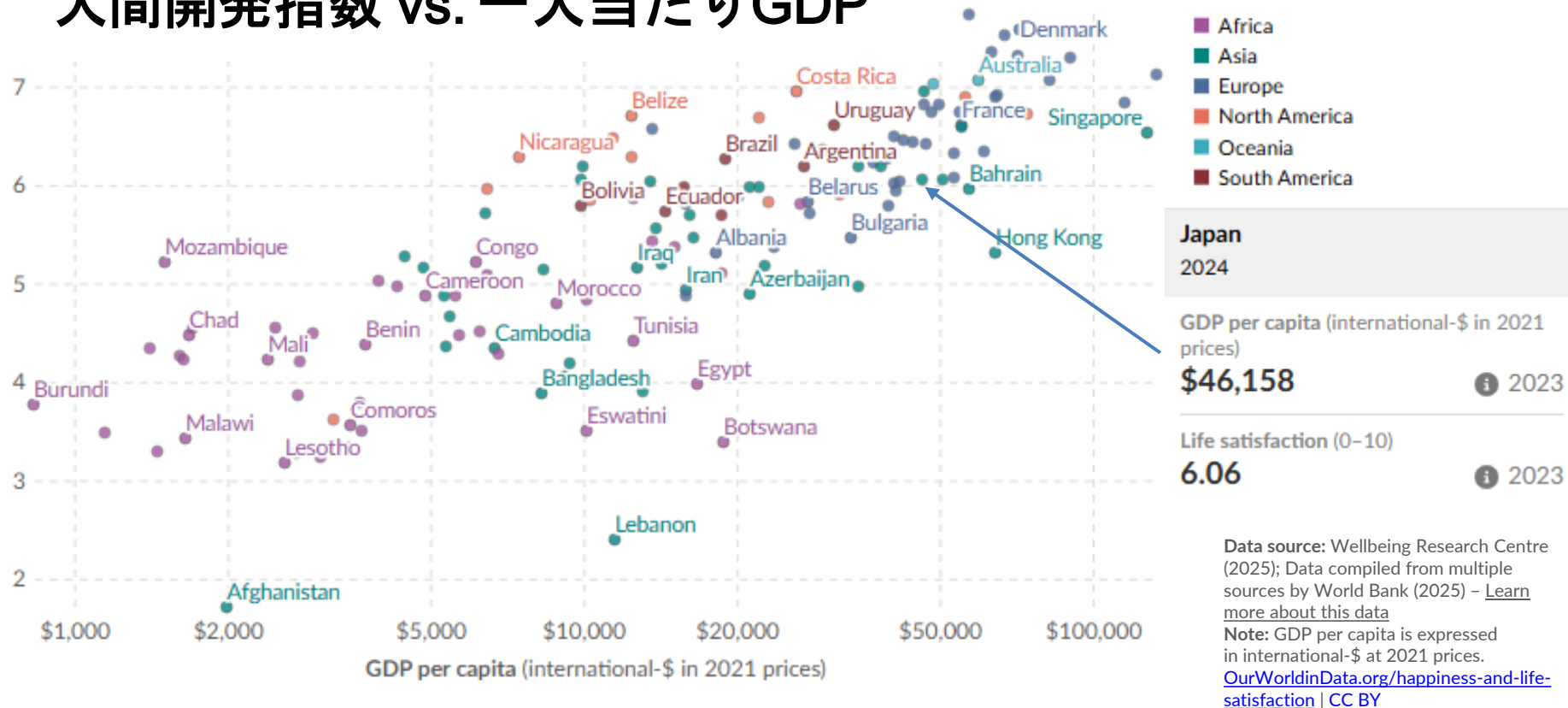
- 経済発展は経済成長と関係がありますが、成長が自動的に発展につながるわけではありません
- 重要なのは、国の富がみんなにどう分配されるかです
- 経済成長は何百万人を貧困から救いましたが、格差や環境破壊も引き起こしました

大きな課題：自然を守り、社会の混乱を避けながら、真の発展につながる経済成長をどう実現するか。それとも、経済成長の追求をやめた方がいいのか

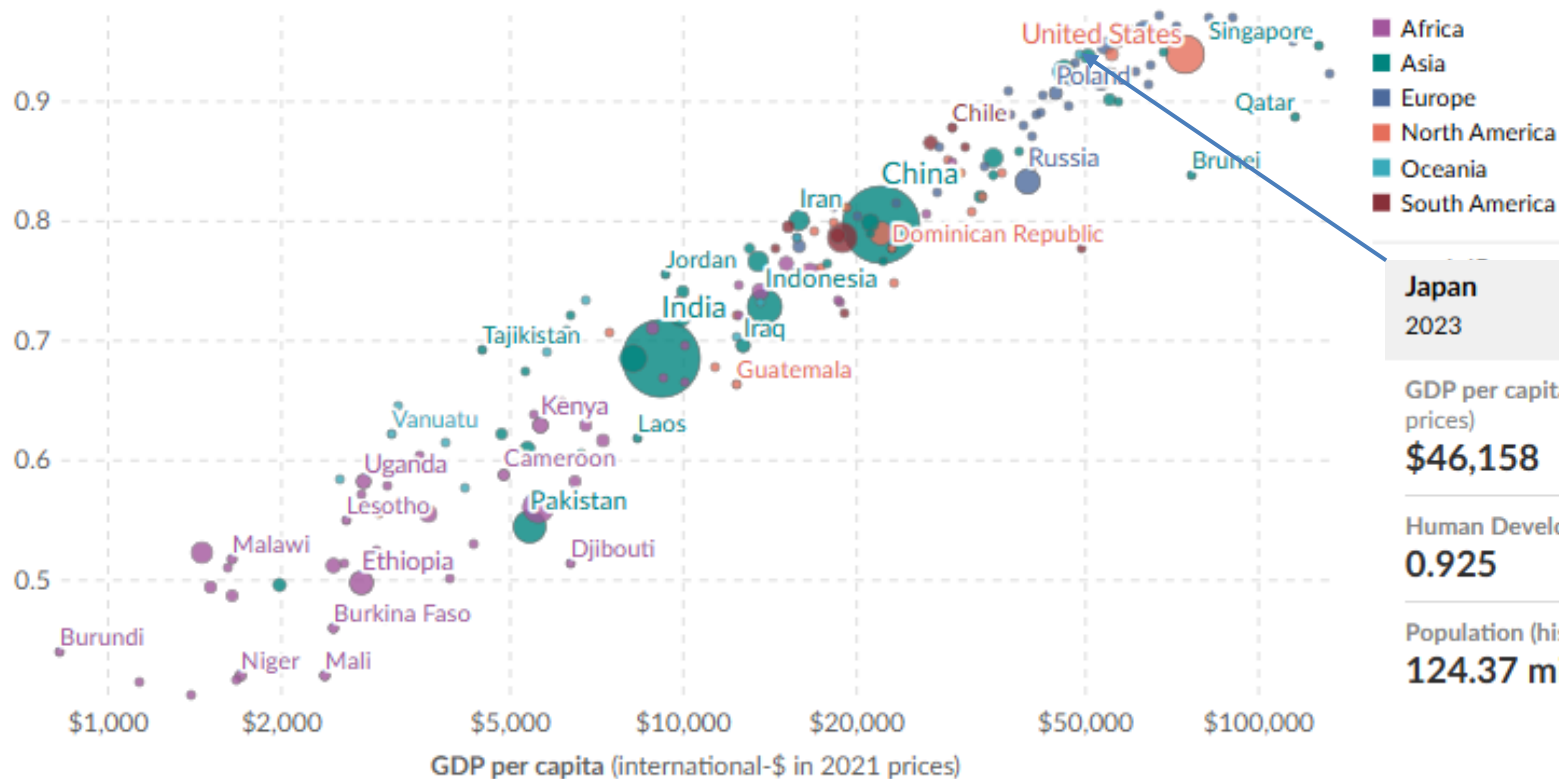


出典：Environmental Bureau of the Tokyo Metropolitan Government

人間開発指数 vs. 一人当たりGDP



人間開発指数 vs. 一人当たりGDP



Data source: UNDP, Human Development Report (2025); Data compiled from multiple sources by World Bank (2025) – [Learn more about this data](#)

Note: GDP per capita is expressed in international-\$ at 2021 prices.

OurWorldinData.org/human-development-index | [CC BY](#)

Japan

2023

GDP per capita (international-\$ in 2021 prices)

\$46,158

Human Development Index

0.925

Population (historical) (people)

124.37 million

代替アプローチ

脱成長(Degrowth)：再分配、地域化、効率性よりも充足性を通じて、地球の境界内で幸福を達成するための経済規模と消費の意図的な削減。

定常状態経済(Steady State Economy)：生産と消費が生態学的限界内で一定かつ持続可能な状態を維持する安定した均衡を保つ経済モデル。

連帯経済(Solidarity Economy)：競争よりも民主的所有権、協力、社会的公平のためのコミュニティベースの意思決定を重視する集合的アプローチ。

共通善のための経済(Economy for the Common Good)：民主的所有権と社会生態学的原則を通じて、個人の利益よりも集合的福祉に奉仕するよう経済活動を再方向付けする。

ドーナツ経済学(Doughnut Economics)：人間の繁栄のための安全で公正な活動空間を創造するために、地球の生態学的境界と社会的基盤のバランスを取る。

エコモダニズム(Ecomodernism)：都市と農業システムを集約化しながら、環境課題を克服するために人間の創意工夫と技術的解決策に依存する。

ポスト成長経済学(Post -Growth Economics)：税制改革、循環経済、富の再分配メカニズムを通じて、成功指標としてのGDP成長から離れる。

持続可能な開発に対する現在の世界的見解



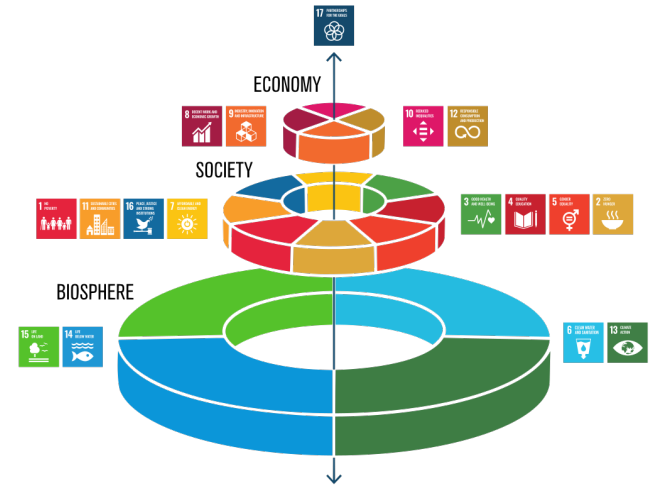
出典: Wikipedia commons

17 の目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康を福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤を作ろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発目標（SDGs）

- 17 の目標、169 のターゲット、すべての目標が等しく重要
- 2015年に国連加盟193か国すべてによって署名
- 先進国と発展途上国の両方を対象
- 2030年まで持続可能な開発のための国際協力、国家政策、地域行動を導く主要な世界的枠組みとして機能
- 社会、経済、環境の側面を同時に扱い、それらの相互関連性を認識した統合的アプローチ
- 中心的原则として「誰一人取り残さない」



出典: Wikipedia commons

SDGsへの道のり

Stockholm Declaration (1972), スtockホルム宣言
環境問題に関する国際協力のための最初の世界的原則を提供した。

Our Common Future / Brundtland Report (1987), 我ら共有の未来 / ブルントラント報告書
持続可能な開発の概念を導入

"meeting the needs of the present without compromising the ability of future generations to meet their own needs."

「将来の世代が自らのニーズを満たす能力を損なうことなく、現在のニーズを満たすこと」

Rio Declaration on Environment and Development (1992) 環境と開発に関するリオ宣言
経済発展に関与する人々の権利と環境を保護する人間の責任を定義した。
長期的な経済進歩は環境保護と結びついてのみ確保されると述べた。
予防原則と汚染者負担原則を含む、よく知られた27の原則が含まれていた。

SDGs への道のり

予防原則（原則15）

環境を保護するために、予防的アプローチは各国の能力に応じて広く適用されるべきである。深刻または不可逆的な損害の脅威がある場合、**完全な科学的確実性の欠如は、環境悪化を防ぐための費用効果的な措置を延期する理由として使用されるべきではない。**

汚染者負担原則（原則16）

国家当局は、公共の利益を考慮し、国際貿易と投資を歪めることなく、**汚染者が原則として汚染の費用を負担すべきである**というアプローチを考慮して、環境コストの内部化と経済的手段の使用を促進するよう努力すべきである。

若者の参加（原則21）

持続可能な開発を達成し、すべての人にとってより良い未来を確保するための世界的パートナーシップを築くために、**世界の若者の創造性、理想、勇気が動員されるべきである。**

SDGs への道のり

Agenda 21, アジェンダ21 (1992年)

持続可能な開発のための最初の包括的な世界行動計画

「世界のあらゆる地域の若者が、彼らの現在の生活に影響を与え、将来に含意を持つ意思決定プロセスのあらゆる関連レベルに積極的に参加することが不可欠である。知的貢献と支援を動員する能力に加えて、彼らは考慮されるべき独特の視点をもたらす。」（パラグラフ25.2）

MDGs, ミレニアム開発目標 (2000年)

8つの目標、18 のターゲット

主に発展途上国に焦点

広範な持続可能性原則を具体的で測定可能な期限付きの世界目標に翻訳する最初の試み

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 極度の貧困と飢餓の撲滅 | 5. 妊産婦の健康の改善 |
| 2. 普遍的初等教育の達成 | 6. HIV/AIDS、マラリア、その他の疾病との闘い |
| 3. ジェンダー平等の促進と女性の地位向上 | 7. 環境の持続可能性の確保 |
| 4. 幼児死亡率の削減 | 8. 開発のためのグローバル・パートナーシップの構築 |

SDGs への道のり

The Future We Want, 「我々の求める未来」 (2012 年)

グリーン経済を世界政治議題に追加した

MDGsと以前の持続可能性枠組みの後継として持続可能な開発目標を開発するプロセスを開始した

The 2030 Agenda for Sustainable Development,

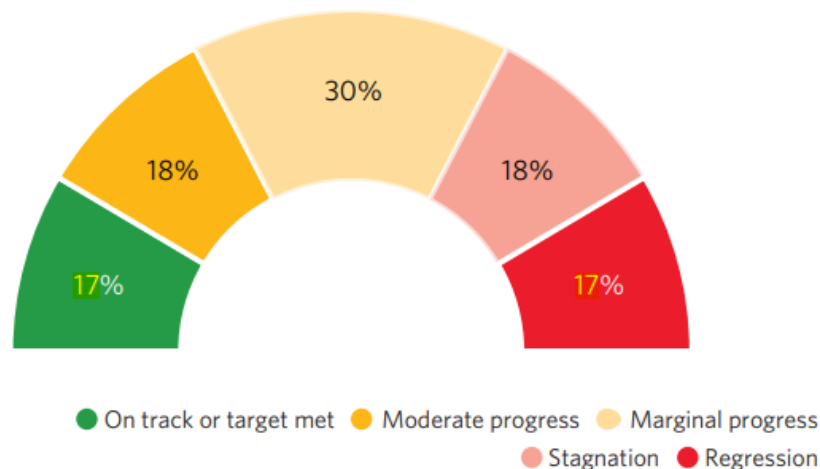
持続可能な開発のための2030アジェンダ (2015 年)

普遍的に適用される17 の目標と169のターゲットを持つ現在の包括的枠組み

SDGs の進捗状況

世界はSDGs の約束を果たせなくなりつつある

Overall progress across targets based on 2015–2024 global aggregate data



「SDGs 報告2024」：2030年までの
中間地点を迎えた現在、達成への軌
道に乗っているのはターゲットのう
ち約17%に留まる

アジェンダ2030／パリ協定いずれも
達成する軌道には乗っていない

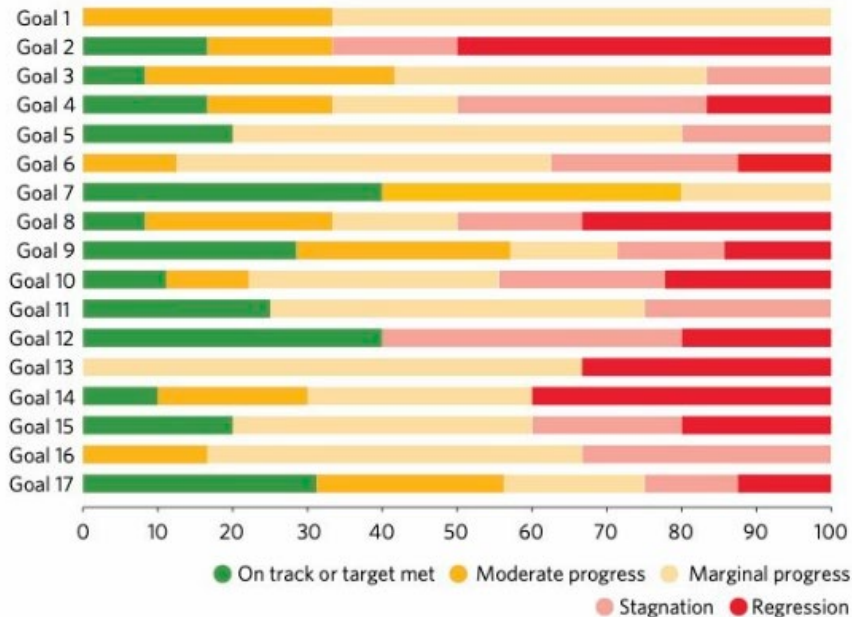
UNDESA (2024) “SDGs Report 2024”

<https://unstats.un.org/sdgs/report/2024/The-Sustainable-Development-Goals-Report-2024.pdf>

SDGs の進捗状況

軌道に乗っているターゲットは5分の1に満たない

Progress assessment for the 17 Goals based on assessed targets, by Goal (percentage)



順調に進んでいる「緑」よりもピンク
「停滞」や赤「後退」の方が目立つ

特に環境分野のゴール（6, 13, 14, 15）の
進捗が芳しくない

ハイレベル政治フォーラム（2024）
政治宣言にて相互関係、シナジー・トレー
ドオフと政策の一貫性強化について言及

UNDESA (2024) “SDGs Report 2024”

<https://unstats.un.org/sdgs/report/2024/The-Sustainable-Development-Goals-Report-2024.pdf>

SDGs への批判

- 1.拘束力のない性質：執行メカニズムがなく、政治的変化により態度が変わる可能性がある
- 2.資金不足：特に発展途上国では野心と利用可能な資源の間にギャップがある
- 3.曖昧さ：すべてが最優先事項であるとき、何も優先事項ではない
- 4.目標の対立：特定のシステムは一部のターゲット間でトレードオフを生む。最もよく言及されるのは経済成長と環境保護の間のものである
5. 政治的意志の欠如：話すことと行うことの間にギャップがある。多くの国がSDGs を政策に統合せず、目標達成のための予算を配分していない
- 6.実施上の課題：COVID-19と現在の地政学的緊張が初期の年に達成された進歩の一部を消し去った



出典: flickr.com

三つの危機



出典：Wildfire. Rawpixel. H.-J. Sydow



出典：Istockphoto.com/Gudella



気候変動

主に化石燃料の燃焼などの人間活動による温室効果ガス排出によって引き起こされ、より極端な気象、海面上昇、人間の健康と生活への広範囲な脅威をもたらしている。

汚染

化学物質やプラスチックなどの有害物質の環境への放出に起因し、何百万人もの早死に、生態系の損傷、大気・水・土壌の汚染を引き起こしている。

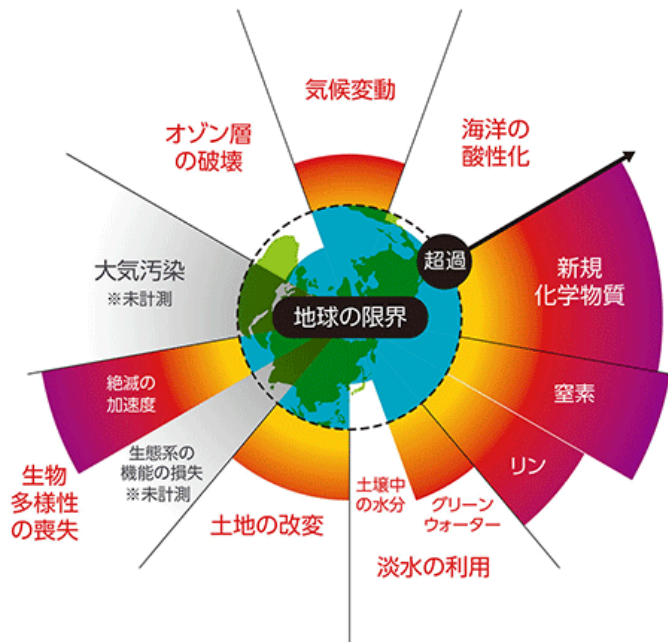
生物多様性の損失

生息地破壊、過度の利用、汚染によって引き起こされ、種の絶滅、生態系の不安定化、人間社会の食料安全保障と経済的安定の低下を引き起こしている。

Picture sources: Wildfire. Rawpixel. CC0 1.0. H.-J. Sydow

プラネタリー・バウンダリー：地球の安全な活動領域

図 1-1-1 プラネタリー・バウンダリー



- プラネタリー・バウンダリーは、人類が地球で安全に暮らせる「限界」を9つ示しています
- 気候変動、生物多様性の損失、土地利用の変化、淡水利用などが含まれます
- 2023年時点で、9つのうち6つの限界がすでに越えられています
- 限界を超えると、予測できない環境変化が起こるリスクが高まり、みんなに影響します
- これらの限界はすべてつながっており、一つを超えると他にも影響するため、みんなで協力することが重要です

資料：Stockholm Resilience Centre (2022) より環境省作成

<https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/r05/html/hj23010101.html>

若者に求められること

1. 関心
2. ビジョン
3. 参加



出典: Freepik.com

“We cannot solve our problems with the same thinking we used when we created them.”

「いかなる問題も、それが発生したのと同じ次元で解決することはできない。」
ーアルベルト・アインシュタイン

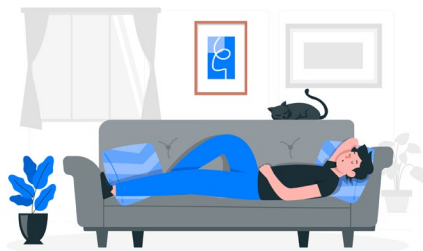
若者や市民はどのように貢献できるか



出典: Freepik.com

積極的な行動の例：

- 学び続けること
- 関心のある分野を選ぶこと
- 既存の活動に参加すること
- 疑問を投げかけること
- 持続可能な選択をすること



出典: Freepik.com

積極的に取り組めない人でもできること：

- 持続可能ではない慣行に盲目的に従わないこと
- 積極的な人々を後押しすること